

# 八田原ダムにおける防災操作による治水効果 (平成29年7月4日～5日 梅雨前線)

平成29年7月4日の深夜から7月5日昼頃にかけて梅雨前線の影響により強い雨が降り、降り始めからの流域平均総雨量は118mmを記録しました。八田原ダムでは、ダムへ入ってきた水の量が最大で毎秒約340m<sup>3</sup>に達しました。このうち、最大で毎秒約230m<sup>3</sup>の水をダムに貯め込みました。この結果、府中市目崎町付近で水位を約1.0m低減する効果があったと推測されます。

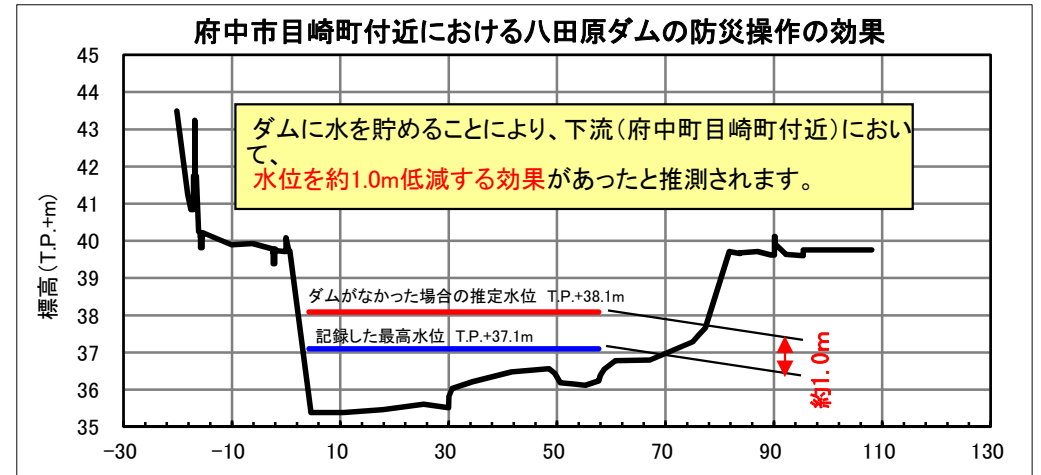
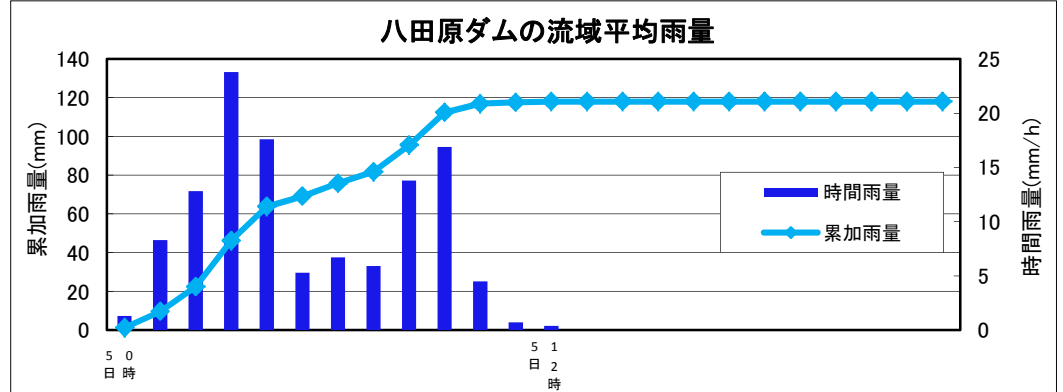
八田原ダム位置図



洪水前のダム貯水池の状況 (H29年6月26日撮影)



洪水中のダム貯水池の状況 (H29年7月5日撮影)



※各数値は速報値であり、今後、変わる可能性があります。

